



様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 5 月 8 日

いわき市長 殿

提出者

住 所 福島県いわき市佐糠町大島20番地
常磐共同火力株式会社 勿来発電所

氏 名 取締役
勿来発電所長 柏原 達之

電話番号 0246-77-0211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	常磐共同火力株式会社 勿来発電所
事業場の所在地	福島県いわき市佐糠町大島20番地
計画期間	令和6年4月～令和7年3月（1年間）
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	電気業
② 事業の規模	発電電力量 702,864.5万kWh（令和5年度実績）
③ 従業員数	189名（令和6年3月時点）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		別紙3のとおり	
	産業廃棄物の種類			
	排出量	t		t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	排出量	t		t
	(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ばいじん、燃えがら、汚泥、鋳さい、廃油、金属くず、木くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、廃プラスチック、廃酸、廃アルカリ、水銀使用製品を廃棄物毎に自社指定の保管場所へそれぞれ保管した。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ばいじん、燃えがら、汚泥、鋳さい、廃油、金属くず、木くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、廃プラスチック、廃酸、廃アルカリ、水銀使用製品を廃棄物毎に自社指定の保管場所へそれぞれ保管する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	— t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	55,196.14 t	3,498.60 t
	(これまでに実施した取組) ・自社処分場への埋立処分		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	72,540.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) ・自社処分場への埋立処分		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		別紙4のとおり
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

②計画	【目標】 別紙4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

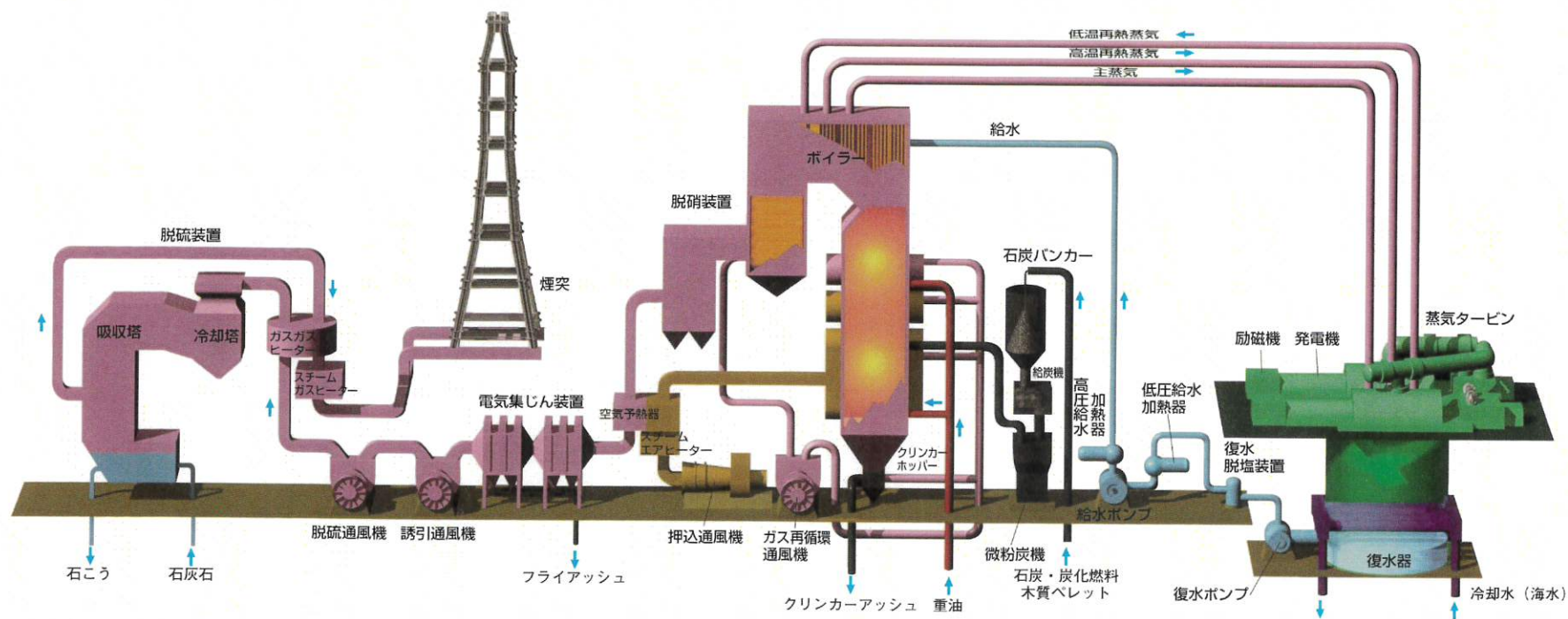
(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(第1面)該当事業場において現に行っている事業に関する事項
④産業廃棄物の一連の処理の工程

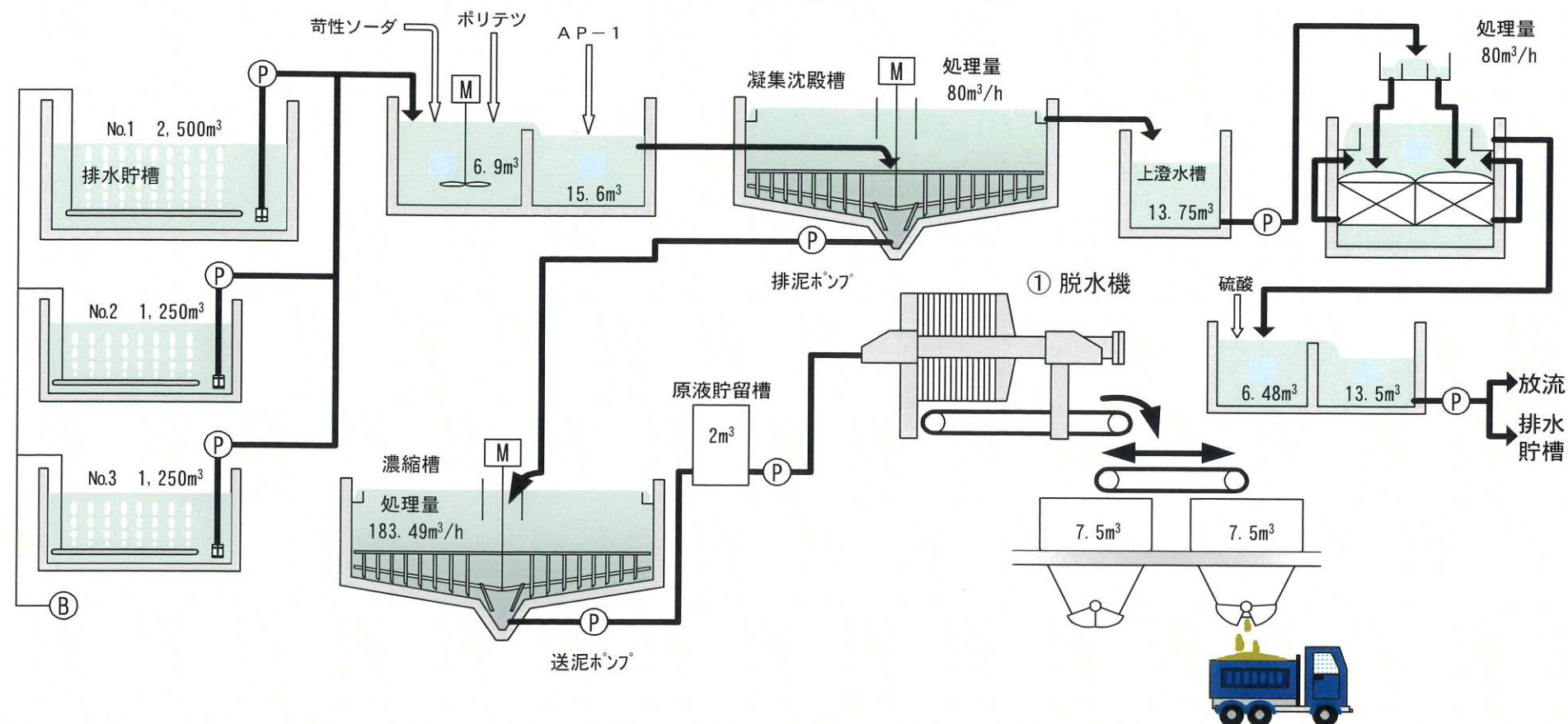
別紙1-1



(第1面) 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

④産業廃棄物の一連の処理の工程

総合排水処理装置フロー図



①【脱水機(フィルタープレス)】

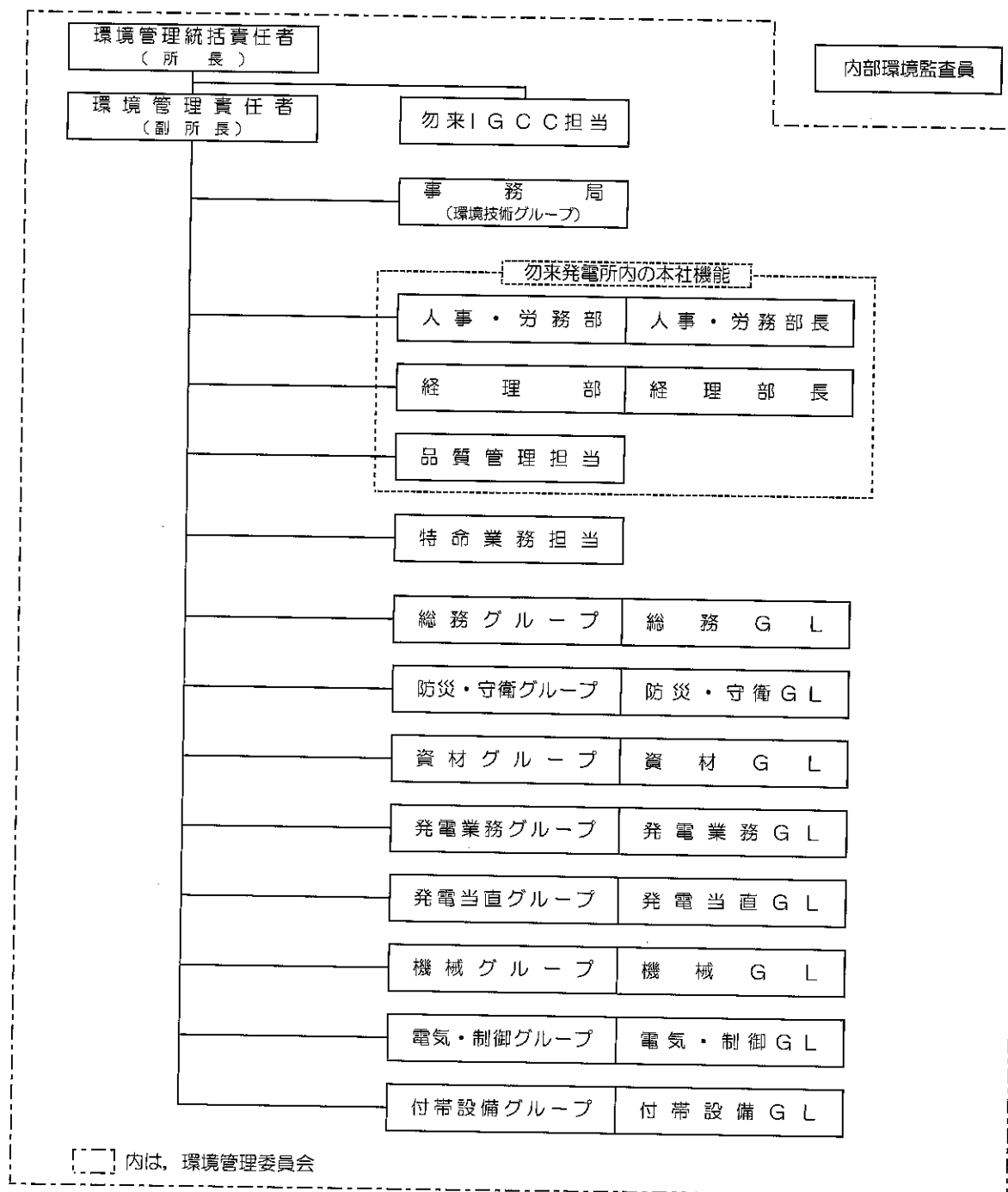
濃縮槽で濃縮された汚泥は一旦原液貯留槽へ送られます。そこから必要量を脱水機へ供給し、ろ布でプレスされ脱水汚泥ケーキとして排出されます。

(第1面) 当該事業所において現に行っている事業に関する事項

④産業廃棄物の一連の処理の工程

廃棄物の種類	工程					
	分別・保管・処理	運搬	1次処理	処理内容	2次処理	処理内容
	自社	委託/自社				
ばいじん	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	焼成・混練	再生利用	—
		運搬	最終処分	自社処分場へ埋立	—	—
燃え殻	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	乾燥・粉碎・焼成	再生利用	—
		運搬	最終処分	自社処分場へ埋立	—	—
汚泥	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	コンクリート固型化・焼成	再生利用	—
		運搬	中間処理	焼却	最終処理	埋立
		運搬	最終処分	埋立	—	—
鉍さい	自社保管場所にて分別・保管	運搬	最終処分	埋立	—	—
廃油	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	油水分離・熱分解	再生利用	—
		運搬	中間処理	焼却	最終処理	埋立
金属くず	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	破碎・分別	再生利用	—
木くず	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	破碎・圧縮(パレット)	再生利用	—
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	破碎	再生利用	—
		運搬	中間処理	破碎	最終処理	埋立
廃プラスチック	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	破碎	再生利用	—
		運搬	中間処理	破碎・焼却	最終処理	埋立
廃酸	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	焼却	最終処理	埋立
廃アルカリ	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	焼却	最終処理	埋立
水銀使用製品産業廃棄物	自社保管場所にて分別・保管	運搬	中間処理	分別・焙焼	再生利用	—

環 境 管 理 体 制 図



(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻
	排出量	265,861.30 t	15,424.64 t
	（これまでに実施した取組） セメントの原料として再利用を実施した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻
	排出量	345,000.00 t	11,400.00 t
	（今後実施する予定の取組） セメントの原料として再利用を実施する。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	鉾さい
	排出量	339.38 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） ・適正な分別を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	鉾さい
	排出量	373.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） ・適正な分別を行う。		

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	金属くず
	排出量	50.77 t	0.04 t
	（これまでに実施した取組） ・燃料の原料として再利用を行った。 ・金属の原料として再利用を行った。 ・適正な分別を行う。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	金属くず
	排出量	59.00 t	1.00 t
	（今後実施する予定の取組） ・燃料の原料として再利用を行う。 ・金属の原料として再利用を行う。 ・適正な分別を行う。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック
	排出量	1.52 t	7.70 t
	（これまでに実施した取組） ・プラスチック製品の原料として再利用を行った。 ・適正な分別を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック
	排出量	7.70 t	14.75 t
	（今後実施する予定の取組） ・適正な分別を行う。		

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	廃酸
	排出量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) 適正な分別を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	廃酸
	排出量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 適正な分別を行う。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	水銀使用製品産業廃棄物
	排出量	5.56 t	0.70 t
	(これまでに実施した取組) 適正な分別を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	水銀使用製品産業廃棄物
	排出量	0.00 t	0.70 t
	(今後実施する予定の取組) 適正な分別を行う。		

(第4面) (第5面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻
	全処理委託量	210,665.16 t	11,926.04 t
	優良認定処理業者への処理委託量	11,170.66 t	2,593.62 t
	再生利用業者への処理委託量	210,665.16 t	11,926.04 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） ・優良認定処理業者へ処理委託を行った。 ・再生利用業者へ処理委託を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	燃え殻
	全処理委託量	262,360.00 t	10,960.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	13,911.90 t	2,383.60 t
	再生利用業者への処理委託量	262,360.00 t	10,960.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） ・優良認定処理業者へ処理委託を行う。 ・再生利用業者へ処理委託を行う。		
※事務処理欄			

(第4面) (第5面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	鉍さい
	全処理委託量	339.38 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	192.41 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	83.18 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	1.92 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	7.10 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） ・優良認定処理業者へ処理委託を行った。 ・再生利用業者へ処理委託を行った。 ・熱回収を行う業者へ処理委託を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	鉍さい
	全処理委託量	370.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	209.80 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	90.70 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	2.10 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	7.80 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） ・優良認定処理業者へ処理委託を行う。 ・再生利用業者へ処理委託を行う。 ・熱回収を行う業者へ処理委託を行う。		
※事務処理欄			

(第4面) (第5面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	金属くず
	全処理委託量	50.77 t	0.04 t
	優良認定処理業者への処理委託量	39.27 t	0.04 t
	再生利用業者への処理委託量	11.50 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	5.44 t	0.04 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	33.83 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） ・優良認定処理業者へ処理委託を行った。 ・再生利用業者へ処理委託を行った。 ・熱回収を行う業者へ処理委託を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	金属くず
	全処理委託量	59.00 t	1.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	45.70 t	1.00 t
	再生利用業者への処理委託量	13.40 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	6.40 t	1.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	39.40 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） ・優良認定処理業者へ処理委託を行う。 ・再生利用業者へ処理委託を行う。 ・熱回収を行う業者へ処理委託を行う。		
※事務処理欄			

(第4面) (第5面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック
	全処理委託量	1.52 t	7.70 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.26 t
	再生利用業者への処理委託量	1.52 t	7.02 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.26 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) ・再生利用業者へ処理委託を行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック
	全処理委託量	7.70 t	14.75 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.50 t
	再生利用業者への処理委託量	7.70 t	13.50 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.50 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) ・再生利用業者へ処理委託を行う。		
※事務処理欄			

(第4面) (第5面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	廃酸
	全処理委託量	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	廃酸
	全処理委託量	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

(第4面) (第5面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	水銀使用製品 産業廃棄物
	全処理委託量	5.56 t	0.70 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	5.56 t	0.70 t
	再生利用業者への 処理委託量	0.00 t	0.70 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	5.56 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） ・適正な処理を行える業者へ委託を行った。		
	②計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		廃アルカリ	水銀使用製品 産業廃棄物
全処理委託量		0.00 t	0.70 t
優良認定処理業者への 処理委託量		0.00 t	0.70 t
再生利用業者への 処理委託量		0.00 t	0.70 t
認定熱回収業者への 処理委託量		0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		0.00 t	0.00 t
（今後実施する予定の取組） ・適正な処理を行える業者へ委託を行う。			
※事務処理欄			